

宇佐美江戸城石丁場遺跡・伊豆古道保存会 令和4年度事業報告書

事業区分		事業名	実施時期	対象	予算(円)	決算(円)	摘要
(1)教育事業	継	①(国史跡)宇佐美小学校見学支援(座学・現地見学)	11/15・11/16	宇小6年児童	0	0	未実施
	継	②(国史跡)宇佐美学園見学支援		学園児童	0	0	
	継	③(国史跡)宇佐美学園体験入園支援	6/18	中央区児童	0	0	
	新	④こどものための「史跡保存活用計画」冊子制作	3/10		200,000	195,750	補助金＋自己資金
小計					200,000	195,750	
(2)保全整備事業	継	⑤(国史跡・伊豆古道)パトロール・除草等	4/13・11/7・12/6	—	0	0	教委から協力依頼
	継	⑥(国史跡)「御石公園」清掃	7/3・10/9	—	0	0	
	継	⑦国史跡看板の破損、汚損等情報提供	12/8	—	0	0	教委へ情報提供
小計					0	0	
(3)啓発活用事業	継	⑧(第4回)郷土歴史文化遺産展	9/29～11/1	不特定多数	1,000	1,000	実行委員会に参加
小計					1,000	1,000	
(4)研究事業	新	⑨(国史跡)「保存整備基本計画」作成協力		—	0	0	未実施
	新	⑩(国史跡)「保存整備基本計画」勉強会		諸団体	2,000	0	未実施
小計					2,000	0	
(5)その他事業	継	⑪宇佐美城山に係る情報収集等	随時	—	2,000	0	対策チームに参加
	新	⑫「文化財保存活用地域計画促進協議会」設置			1,000	0	未実施
	継	⑬教育長へ政策提言			0	0	未実施
	新	⑭教育長へ以前の提言項目に関する経過の照会				0	当初計画にないもの
小計					3,000	0	
合計					206,000	196,750	

【補足説明】

④: 事業費原資の内訳: 伊東市補助金140,000円、伊豆屋伝八文化振興財団助成金23,000円、自己資金32,750円

⑧: 予算と同額の1,000円を支出した。

⑪: 対策チーム内で応分の負担をする支出はなかったので、0円とした。

【年度途中で実施した事項の説明】

⑭: 以前の提言項目について、その時点で回答を得ているが、現時点でどうなっているか不明なことから照会文書を出した。

【未実施の理由】

②: 学園から支援要請がなかったため。

⑨: 教委において、今年度中の作成作業立ち上げをしなかったため。

⑩: 同上

- ⑫:教委において、今年度中の動きがなかったため。
 ⑬:準備が整わなかったため。

【予算編成時の注意書き】

- * 1 事業名欄の(国史跡・伊豆古道)の記載は、対象を示すもので、必ずしも両方に関わる事業を実施することをいうことではない。
- * 2 事業の実施及びその他の活動に係る伊東市・関係者等との日常的な打ち合わせ等については、記載していない。
- * 3 会員の労務に係る経費(人件費)は計上しない。
- * 4 事業の実施に係る資料の作成等の軽微な経費は、管理費の内の「事務局経費」に含む。
- * 5 「継」は、継続する事業(必ずしも毎年度実施しているとは限らない)を示す。「新」は新規事業を示す。
- * 6 「④こどものための「史跡保存活用計画」冊子制作」の財源は、助成金を見込む。令和3年度中に教委と事前協議。
- * 7 「⑧(第3回)郷土歴史文化遺産展」は、「おとなとこどものための郷土歴史文化遺産展」の略
- * 8 事業番号⑨、⑩、⑫は、令和3年度に事業として挙げたが、未実施のため新規とした。
- * 9 事業計画に記載のない事業でも、必要により、理事会の承認を得て、年度途中で総予算の範囲内で追加できる。

以上

宇佐美江戸城石丁場遺跡・伊豆古道保存会 令和4年度事業の目的

* 赤字は未実施事業 緑字は年度途中事業

事業区分		事業名	目 的
(1)教育事業	継	①(国史跡)宇佐美小学校見学支援(座学・現地見学)	実地見学により、児童の国史跡に対する関心を深める
	継	②(国史跡)宇佐美学園見学支援	実地見学により、児童の国史跡に対する関心を深める
	継	③(国史跡)宇佐美学園体験入園支援	実地見学により、児童・保護者の国史跡及び宇佐美学園に対する関心を深める
	新	④こどものための「史跡保存活用計画」冊子制作	児童の国史跡に対する関心を深める
(2)保全整備事業	継	⑤(国史跡・伊豆古道)パトロール・除草等	管理者と協議しつつ維持管理に協力する
	継	⑥(国史跡)「御石公園」清掃	公園管理者と協議しつつ国史跡の玄関口の美化をはかる
	新	⑦国史跡看板の破損、汚損等情報提供	市の財産である国史跡遺跡看板の良好な維持管理に協力する。
(3)啓発活用事業	継	⑧(第3回)郷土歴史文化遺産展	宇佐美区、小中学校と共に、市民の歴史に対する関心を醸成する
(4)研究事業	新	⑨(国史跡)「保存整備基本計画」作成協力	教委が行う「保存整備基本計画」の作成に協力する
	新	⑩(国史跡)「保存整備基本計画」勉強会	「保全整備基本計画」について自主的に市民勉強会を企画する
(5)その他事業	継	⑪宇佐美城山に係る情報収集等	宇佐美城山に係る情報収集等を行う
	新	⑫「文化財保存活用地域計画促進協議会」設置	市内の歴史文化遺産の計画的、総合的な保存活用計画作成を促進する
	継	⑬教育長へ政策提言	効果的な文化財行政推進のために政策等の提言を行う
	新	⑭教育長へ以前の提言項目に関する経過の照会	

以上